

# 日本の野生動物管理と



# 地域振興を考える

## 完全活用コンソーシアム成果報告シンポジウム

2019年

日時

3月6日 水 13:00～16:30 受付:12:30～

参加無料  
(事前申込制)

場所

木材会館 大ホール

東京都江東区新木場1-18-8

主催

捕獲個体の完全活用コンソーシアム  
(代表:長崎県農林技術開発センター)

定員  
150名

### 第1部 増えすぎたイノシシで魚が育つ?～捕獲個体の活用の可能性～

- 野生動物の保護管理の現状 環境省
- 推進費による環境研究の現状と支援 環境再生保全機構
- 完全活用研究の成果報告 長崎県 平田滋樹 宮原治郎
- イノシシ捕獲個体利用の安全性 宇都宮大学 小寺祐二
- 捕獲個体の適切な埋設方法 森林総合研究所 古澤仁美
- 捕獲個体の最終処分方法の新技术 国立環境研究所

#### 参加対象者

どなたでもご参加いただけます。(行政・自治体職員、農業団体、学生、民間企業、等)

### 第2部 野生動物管理の現場から

- 鳥獣被害対策とジビエ利用の現状 農林水産省
- 森林での野生動物管理の変遷 森林総合研究所 小泉透
- 捕獲の担い手としての役割と変化 大日本猟友会 浅野能昭

#### 対策支援技術の展示

獣害・処理活用

よろず相談コーナー

獣害対策やイノシシ、シカの処理、活用についてお気軽にご相談頂けます!

### パネルディスカッション

～地域振興につなげる野生動物管理のあり方～

コーディネーター 兵庫県立大学 山端直人

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。

お問合せ

捕獲個体の完全活用コンソーシアム代表

長崎県 農林技術開発センター TEL: 0957-26-4328

申込方法は裏面をご覧ください

申込フォーム

